

少しさえ知って  
おけば  
もう安心!

## 知っているようで知らない言葉アレコレ

ここ最近、よく耳にする言葉なんだけど、何となく意味が分かっているような、いないような…。そんな言葉を集めてみました。「それなら知ってるよ」という声もあるかもしれませんが、そんな人ももう一度、おさらいのつもりで目を通してみてください。もしかすると「えっ、そんな意味だったの?」ということもあるかもしれませんよ。「覚えておくと役に立つキーワード」と一緒に説明しますので、是非お役立てください。

### 5G (ファイブジー)

昨年あたりから、よく耳にしますね。5G(ファイブジー)とは、「5th Generation」の略語で、「第5世代」のことを指しています。何が「第5世代」というと移動通信システム(平たく言うとう携帯電話)が始まったのを第1世代として、数えて5世代目ということになります。現在は第4世代(4G)から第5世代(5G)への過渡期で、徐々に利用できるエリアやサービスが広がっています。



#### ■覚えておきたいキーワードは3つ!

##### ① 高速・大容量通信 4Gの最大20倍!

超高画質の動画もサクサクダウンロード。今まで2時間の映画をダウンロードするのに5分かっていたのがたった3秒に!



##### ② 多数同時接続 4Gの10倍!

スポーツ観戦やライブで、すべての人が自分だけのカメラワークで観ることができるマルチアングルが可能!



##### ③ 低遅延 4Gの10分の1!

リアルタイム性が向上。自動運転もレベル3(すべてを自動化、ドライバーはいないとダメだが、渋滞中などはよ見えOK)になる。



良いこと尽くしの「5G」ですが、注意点もいくつかあります。それは対応したケータイやスマホの普及と、5G通信エリアの拡大です。5Gの中でも「Sub6」と「ミリ波」という2種類があり、ミリ波はSub6よりもさらに「超高速通信」「超低遅延」「超多数同時接続」ですが、ケータイ、スマホ、エリア共にまだまだ普及していません。これから先、ますます技術が発達すれば、現在一部のエリアでしか実現していない事も、どこでも可能になるかもしれません。

### 電子契約

契約書を交わすために印刷、訪問、サイン、押印など、やることやチェックすべきことが多く大変。リモートワークなど昨今の状況を考えると、訪問なしですぐに契約を交わせる電子契約が便利と聞いたことはありませんか?

電子契約とは紙を使わずインターネット上で管理し、サインやハンコの代わりに「電子署名」を使い、契約を行う方法です。

#### ■覚えておきたいキーワードは2つ!

##### ① 2つの証明が必要

「本人の証明」と「改ざんされていない証明」が必要です。それには電子署名、電子証明書やタイムスタンプを利用します。電子証明書はインターネット上の身分証明書で、認証局と呼ばれる機関が発行しています。



##### ② ハンコの代わりに電子署名

簡単に言うと「ハンコ」「サイン」の代わりとなるものです。電子署名には「当事者署名型」と、「事業者(立会人)署名型」の2種類があり、当事者署名型は、認証局が発行した電子証明書を使用した署名で、電子証明書は印鑑証明書のようなものになります。事業者(立会人)署名型はメールアドレスを本人の証とした認証で、証明書の発行の必要がないので導入が容易である一方、本人性に疑問が残るのがデメリットです。

少し難しい説明になってしまいましたが、「電子契約」のメリットは、ペーパーレスや収入印紙が不要になる経費削減が挙げられます。また、書類の保管スペースも必要なくなり、どこからでもネット経由で検索、閲覧ができることです。

### サブスク(サブスクリプション)

直訳すると「定期購読」となります。この方が分かりやすいですね。定期的に一定の金額を支払い、その間サービスを受けられるというものです。もちろん解約すると利用できなくなります。新聞は昔から「サブスク」だったんですね。

#### ■覚えておきたいキーワードは3つ!

##### ① 定期的に料金を支払う

例えば月単位や年単位で申し込み、すぐに商品やサービスを利用できる。

##### ② 商品を利用する権利を購入

商品やサービスを購入するのではなく、商品やサービスを利用する権利を購入している。

##### ③ 商品が新しくなる

最新の商品やサービスを使えたり、商品やサービスの内容が増えたりしますので、その中で自由に利用できる。

Microsoft365(Office365)をお使いになっていませんか。年額または月額で料金を支払いWordやExcel、Outlookなどのソフトが利用できます。契約期間中にソフトのバージョンアップがあっても、追加料金なしで最新バージョンのソフトが使用できます。AppleMusic、Spotify、などの音楽配信サービスやNetflix、Hulu、Amazonプライムビデオなど、動画配信サービスをご利用の方も多いのではないのでしょうか。月額料金は変わらず、利用できるコンテンツはドンドン更新、追加されます。



商品やサービスは、デジタルコンテンツ以外にも、月額制で自宅に食品や調理済みの料理が届くサービスや、月々定額の料金を支払う事で車を安くレンタルできるサービスもあります。

商品を所有することから利用することへとユーザーの意識が変わってきたのでしょうか。今後も新しいサブスクリプションが登場して、私たちの生活も変わっていくのでしょうか。

### 開発室から



今年は桜の開花が1週間ほど早いそうですね。毎年G.W.ごろに見頃を迎える弘前城の桜や、ひたちなか海浜公園のネモフィラなどは、今年の見頃はいつになるのでしょうか。「いつもと違う」というのはなんだか落ち着きませんね。

コロナ禍でいつもと違う春を迎え、いつもと違う生活を送る中、自然の移ろいや絶景ぐらいは、いつも通りに楽しみたいものです。

